

今日は修了式です。一年間の学習がすべて終わりました、ということ、その証としての修了証を渡すための式です。そして、一年間の振り返りと新たな学年への希望をもつための式です。



まずは一年間の振り返りをしましょう。4月6日の始業式、1年生には入学式で、校長先生が、これだけはしっかりやりましょうという話をしたことを覚えていますか。それは挨拶です。校長先生は、人は挨拶さえできていれば、どんなに勉強や運動ができなくてもなんとかなる、幸せに暮らしていけることができると考えています。

皆さんの挨拶の様子を振り返ってみますと、多くの方が良くできていたと感じます。でも中には、恥ずかしいからか、朝校長先生が校門で挨拶をしても、目を合わさないで挨拶する人や挨拶をせずにそのまま素通りしてしまう人がいました。5年2組の〇〇さんが書いた提案文にも書かれていましたが、挨拶をしたときに挨拶が返されないとても悲しい気持ちになります。ぜひ皆さん4月からは、しっかり挨拶が返せるようにしてください。もうできているよという人は、自分からすすんで挨拶ができると良いですね。始業式のときには、もう一つ、「靴箱の靴をそろえましょう」という話をしました。これは皆さんとてもよくできていましたね。特に6年生の靴箱はいつ見てもとてもきれいにそろっていて気持ちがよかったです。また、中にはクラスで係を決めて、いつもきれいにそろえているクラスもありましたね。

今年一年間も、新型コロナウイルスの影響で、学校行事の内容が変わったり、夏休みが延長になったり、リモート授業が始まったりしました。そのような中でも、皆さんはめげることなく新しいことにどんどん挑戦して、とてもよく頑張りましたね。そして、今日、無事に今年度の修了式を迎え、修了証を渡すことができました。この修了証というのは、今の学年の勉強をしっかりと学びましたよという証です。先ほどは、代表の人に渡しましたが、後程担任の先生から全員が自分の名前が入った修了証書を受け取ります。そこに公印と言って、調布市立北ノ台小学校長の印という四角いはんこが押されていれば、今の学年の勉強は終わり、4月からは次の学年ですよ。という証になりますので、必ず自分の名前と、生年月日、それから四角いはんこが押されているかどうか確認してくださいね。

今日は、修了式ですので、一年間の振り返りと修了証についての話をしました。春休みは少し短いですが、しっかり休んで新学期、元気に登校してきてください。そして6年生は希望をもって、元気に中学校へ行ってください。これで、校長先生の話が終わります。

